



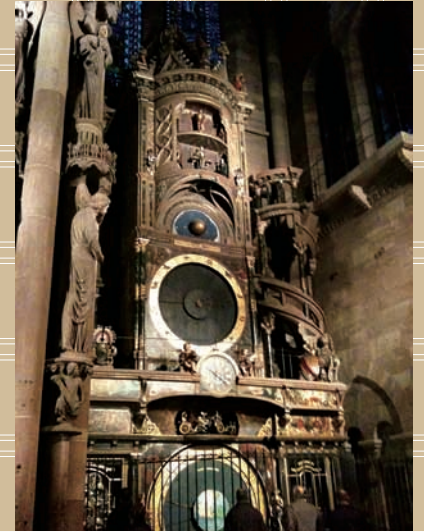
ノートルダム大聖堂

ユネスコの世界遺産にも登録されているストラスブールのグラン・ディール(旧市街)の中で、圧倒的な存在感を示している町のシンボル。尖塔の高さは142mで、1176年から250年以上の歳月をかけて建造されました。聖堂内では名物の天文時計が毎日時を告げています。

ノートルダム大聖堂遠景



ノートルダム大聖堂の塔から眺めた旧市街



ノートルダム大聖堂天文時計

街並み

町中には1994年からバリアフリーのトラムが運行されています。また、旧市街の多くの道路は歩行者専用となっており、人にやさしいまちづくりが進んでいます。



くつろぐ人



遊覧船



ロム・デウ・フェル広場



アルザスビール (グラスのコウノトリは町のシンボル鳥)



名物菓子クグロフ

食べ物

アルザス料理は、ドイツの影響を強く受けています。